

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第2号を下記のとおり発表したの送付します。

令和6年度病虫害発生予報第2号

令和6年4月30日
岡山県

予報概評

作物名	病虫害名	発生時期	発生量	作物名	病虫害名	発生時期	発生量
水稲	苗立枯れ（もみ枯細菌病による苗腐敗）	—	並	モモ	ナシヒメシンクイ	並	やや多
	ヒメトビウンカ	—	並	ブドウ	灰色かび病 べと病	やや早 やや早	並 並
	縞葉枯病	—	やや少				
	ツマグロヨコバイ	—	少	キュウリ等	灰色かび病	—	並
萎縮病 イネミズゾウムシ	やや早	並					
麦類	アブラムシ類 ヤノハモグリバエ	—	並	イチゴ	うどんこ病	—	やや多
		—	やや少	タマネギ	べと病	—	並
ジャガイモ	疫病	並	並	ナス等	ミナミキイロアザミウマ	—	並
モモ	灰星病	—	やや少	アブラナ科 野菜	アブラムシ類 コナガ	並 並	やや多 並
	黒星病	やや早	並				
	せん孔細菌病	—	並	キク	アブラムシ類	—	やや多
	褐さび病 モモハモグリガ ウメシロカイガラムシ	やや早 — 早	並 並 並				

したり、コムギに転換する。

(ジャガイモ)

(1) 疫病

予報内容

発生時期 並 発生量 並

予報の根拠

ア. ジャガイモの生育は平年並である。

イ. 4月25日の季節予報(1か月予報)によると、気温は平年より高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

2. 果 樹

(モモ)

(1) 灰星病

予報内容

発生量 やや少

予報の根拠

ア. 4月17日の巡回調査では、花腐れの発生圃場率は14.3%で平年(21.8%)よりやや低かった。

イ. 4月25日の季節予報(1か月予報)によると、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(2) 黒星病

予報内容

発生時期 **やや早** 発生量 並

予報の根拠

ア. モモの生育はやや早めに推移している。

イ. 4月17日の巡回調査(越冬病斑調査)によると、発生量は平年並であった。

ウ. 4月25日の季節予報(1か月予報)によると、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(3) せん孔細菌病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 4月17日の巡回調査(春型枝病斑調査)によると、発生圃場率は0%で平年(13.6%)より低かった。

イ. 4月25日の季節予報(1か月予報)によると、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

(4) 褐さび病

予報内容

発生時期 **やや早** 発生量 並

予報の根拠

ア. モモの生育はやや早めに推移している。

イ. 前年の発生量は平年並であり、伝染源の越冬量は平年並と考えられる。

(5) モモハモグリガ(第1世代成虫)

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 4月17日の巡回調査(南部)では、発生圃場率は0%で平年(1.4%)よりやや低かった。

イ. 県予察圃場のフェロモントラップによると、4月1~4半旬までの

は発生を認めず、トマトでは平年（トマト：59.8%、キュウリ0%、ナス3.3%：10年間で1年のみ発生）より低く、キュウリとナスは平年並であった。

イ. 4月25日の季節予報（1か月予報）によると、気温は平年より高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

（イチゴ）

（1）うどんこ病

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

ア. 4月17、18日の巡回調査によると、発生圃場率は41.7%と平年（11.6%）より高かった。

イ. 4月25日の季節予報（1か月予報）によると、気温は平年より高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

（タマネギ）

（1）べと病

予報内容

発生量 **並**

予報の根拠

ア. 4月18日の巡回調査によると、発生圃場率は38.5%と平年（53.0%）よりやや低かった。

イ. 4月25日の季節予報（1か月予報）によると、気温は平年より高く、降水量はほぼ平年並とされており、発病を助長する条件ではない。

防除上の参考事項

ア. 令和5年度植物防疫情報第10号（令和6年3月26日発表）「タマネギべと病に注意してください」参照。

（ナス、キュウリ）

（1）ミナミキイロアザミウマ

予報内容

発生量 **並**

予報の根拠

ア. 4月17、18日の巡回調査によると、キュウリ、ナスでの発生量は平年並であった。

イ. 4月25日の季節予報（1か月予報）によると、気温は平年より高く、降水量はほぼ平年並とされており、発生をやや助長する条件である。

（アブラナ科野菜）

（1）アブラムシ類

予報内容

発生時期 **並** 発生量 **やや多**

予報の根拠

ア. 赤磐市における4月1～4半旬の黄色水盤への飛来数は487頭で、平年（257.0頭）より多かった。

イ. 4月17日の巡回調査によると、ダイコンでは平年同様発生を認めず、発生圃場率は平年（8.5%）並であった。

ウ. 4月25日の季節予報（1か月予報）によると、気温は平年より高く、降水量はほぼ平年並とされており、発生をやや助長する条件である。

（2）コナガ

予報内容

発生時期 並 発生量 並
予報の根拠
ア. 赤磐市における4月1～4半旬のフェロモントラップの誘殺数は、
19頭で、平年（29.1頭）よりやや少なかった。
イ. 4月17日の巡回調査によると、ダイコンでは発生を認めず、平年
（発生圃場率：0%）並であった。
ウ. 4月25日の季節予報（1か月予報）によると、気温は平年より高
く、降水量はほぼ平年並とされており、発生をやや助長する条件であ
る。

4. 花き類

（キク）

（1）アブラムシ類

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

ア. 赤磐市における4月1～4半旬の黄色水盤への飛来数は487頭で、
平年（257.0頭）より多かった。
イ. 4月18日の巡回調査によると、発生を認めず、平年（発生圃場率
：36.5%）よりやや低かった。
ウ. 4月25日の季節予報（1か月予報）によると、気温は平年より高
く、降水量はほぼ平年並とされており、発生をやや助長する条件であ
る。

この情報は、岡山県病害虫防除所ホームページでも公開しています。
アドレスは、 <http://www.pref.okayama.jp/soshiki/239/>です。

